

平成24年3月17日(土) 中野サンプラザ 7階：研修室11

| 時間 | 講座名 | 講師 |
|-------------|---|---------------------------------------|
| 9:20~9:30 | オリエンテーション | |
| 9:30~11:00 | 【小学校(特別支援学級)の支援について】 障害・困難があっても、どの子も楽しく学び、共に成長していく教育とは? | 前田 博行 氏 (都内公立小学校教諭) |
| 11:10~12:40 | 【中学校の支援について】 発達に困難を有する生徒の自律と自立をめざす「ユニバーサルデザイン教育」とは? | 田部 絢子 氏 (私立中学校・高校教諭、東京学芸大学大学院博士課程) |
| 13:30~15:00 | 【思春期、青年期を理解する】 発達障害等を有する子ども・青年のゆたかな学びと社会参加をめざす教育の実践とは? | 藪 一之 氏 (NPO法人見晴台学園学园长) |
| 15:10~16:40 | 【高校の支援について】 「不登校・非行・退学」等に追い込まれる生徒を救い、一人ひとりの願いを大切にしていく教育とは? | 竹本 弥生 氏 (公立高校主幹教諭) |

平成24年3月18日(日) 中野サンプラザ 7階：研修室8

| 時間 | 講座名 | 講師 |
|-------------|---|--|
| 9:30~11:00 | 【特別支援学校の支援について】 障害・病気の子どもの発達と家族をしっかりと支える - 寄宿舎における「生活教育」の実践 - | 小野川 文子 氏 (都立特別支援学校寄宿舎指導員) |
| 11:10~12:40 | 【特別支援学校の支援について】 特別な配慮を要する子どもの願いと支援 - 特別支援教育コーディネーターがつなぐこと - | 池田 敦子 氏 (都立特別支援学校教諭) |
| 13:30~15:00 | 【当事者の立場から】 自閉症スペクトラムの私が困っていること、理解してほしいこと | 片岡 聡 氏 (東京都自閉症協会、博士(臨床薬学)、元東京大学医学部・薬学部助教) |
| 15:10~16:40 | 【求められる理解と支援について】 発達障害の当事者調査からみえてくる本人が求める理解と支援 | 高橋 智 氏 (東京学芸大学教授) |

講座主催者からのメッセージ

特別支援教育を考えていく上でいちばん大切なことは、実際に学んでいる子ども・青年が、どのような理解や支援を求めているか、本人・当事者の声に耳を傾け、ニーズをしっかりと把握することです。

私の研究室ではこれまでも、発達障害等の子ども・青年に対して数多くのニーズ調査に取り組んできました。その中で、子ども・青年にしっかりと向き合い、子ども・青年の長所をたくさん発見し、彼らの自信と自尊感情を育て、自立や社会参加に必要な支援に精一杯取り組んでいる学校では、子ども・青年はみごとに頑張り、著しい成長・発達を遂げていました。

そうしたポイントを本講座で学んで頂きたいと思います。

高橋 智 (東京学芸大学教授)

- 特別支援教育活動をはじめてみたい。
- 子供活動の中で感じている疑問や不安を解消したい。
- 専門的な内容を学んでスキルアップしたい。

→ **特別支援に関わる様々な「今」の情報と知識をわかりやすく皆様にお伝える講座です。**

●ご受講後の活動場所について

東京都教育庁人材バンクからの特別支援に関する教育支援活動の情報含め教育機関からの情報を、東京学芸大こども未来研究所より皆様に随時メールにてご連絡致します。

新たに活動をはじめたい。新しい現場にサポートに入りたい。など希望の方は是非ともご協力下さい。

*必ずしもすべての方に活動の場を保障するものではありませんので、あらかじめ御了承ください。